

平成22年度地域新成長産業創出促進事業「関西国際航空機市場参入等支援事業」
(先導的モデル支援事業)
(概要報告)

平成23年3月
近畿経済産業局 製造産業課

地域新成長産業創出促進事業は、地域経済の活性化、競争力強化を図るため、地域が有する多様な強みや特長、潜在力等を積極的に活用し、産学官等の様々な主体のネットワークを形成することにより、新たな成長産業群の創出・育成に資する取組を支援するために実施するものです。

近畿経済産業局では、地域新成長産業創出促進事業の一環として、今後長期的に成長が見込まれる国際航空機市場をターゲットに、Q（品質）C（コスト）D（納期）トータルでの国際競争力を高めるとともに、イノベーション創出を図り、関西から国際航空機市場への供給を拡大し、関西経済の活性化と我が国航空機産業の競争力強化に貢献していくことを目的に、「関西国際航空機市場参入等支援事業」を推進しています。

以下、平成22年度事業に追加実施した「先導的モデル支援事業」の概要、成果の概要を報告します。

I. 実施事業の概要

1. 先導的モデル事業に関する調査

モデルとなるビジネスプランについて、

- ① 地域経済への波及効果が大きい企業連携型ビジネスプランであること、
 - ② 川下メーカーからの積極的な支援が期待できること、
 - ③ 今後海外展開の可能性が高いと見込まれるもの、
- の3つの抽出の観点から、整理分析を実施した。

その実現に向けた課題について、品質保証、生産管理、そのための社内体制整備、事業提案スキル等の項目別に整理した。

本事業においてモデルとなる事業については、平成22年9月に実施した競争力強化セミナー（関西の川下企業の調達ニーズ等の公開）及びそれに対応した中小企業等の提案にもとづく個別マッチングの結果、上記①～③の観点に合致した取組みを抽出した。

2. 課題に対応するための調査及びサポート事業等

将来有望な部品供給企業・グループの体制整備のために必要となる課題に応じて、モデル事業として、支援川下企業（住友精密工業）から支援対象企業（由良産商（大阪市）及

びその企業ネットワーク) に対し、現役・OB人材による指導等を集中的に実施した。

(1) 社内体制整備に関する専門家の訪問指導

支援川下企業と協議の上、3名の専門家を委嘱し訪問指導を実施した。

(2) 海外展開に向けた商談先の調査分析

支援川下企業と協議の上、海外展開を想定した商談先の抽出とアプローチ方法の分析を実施した。

(3) 海外展開に向けた提案スキルに関する専門家の指導

支援川下企業と協議の上、3名の専門家を委嘱し、海外を含めた展示会出展を想定したプレゼンテーション資料や広報資料のブラッシュアップを実施した。

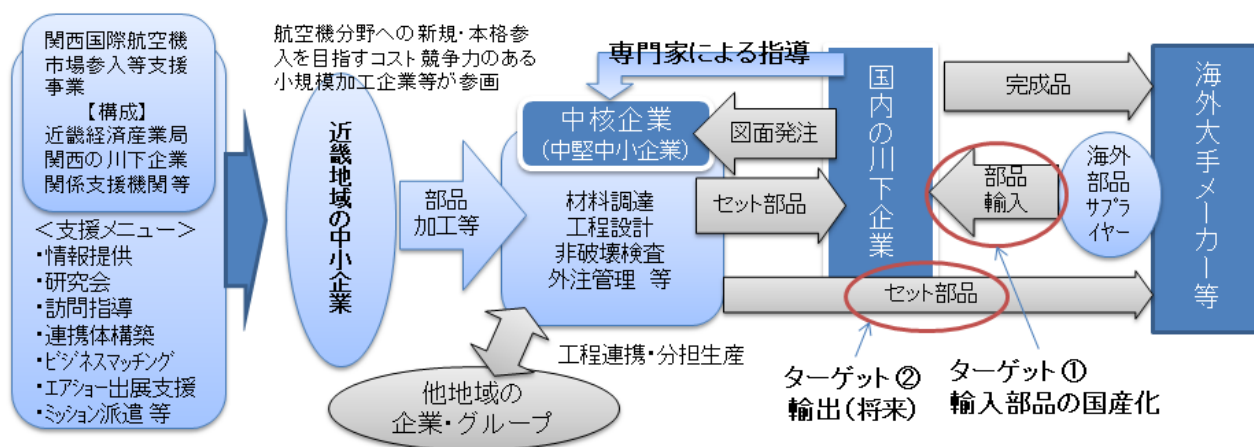
(4) 今後の課題及び支援方策等の整理分析

上記事業結果を踏まえて整理分析を実施した。

(委託事業者について)

上記事業については、委託事業者である(株)帝国データバンクとの共同事務局体制により運営した。

【先導的モデル事業の支援スキーム】



II. 成果の概要

1. 体制整備の進展と新規・本格参入の実現

部品供給の中核となる企業においては中小企業ネットワークを統括するための体制整備が、機械加工工程を担う企業群においては求められるスキルアップが一定進展した。

本モデル支援事業の結果、一貫生産を目指す中小企業グループの形成、中小企業約10

社の新規・本格参入が実現した。

2. 海外展開に向けたPRスキルの向上

英語版プレゼン資料、展示用PRツールの作成支援を行った結果、事業終了後、川下企業のサポートの下に個別に香港エアショー（Asian Aerospace2011）に試行出展し、海外メーカー等と交流商談を実施した。

今後、本取組みが進展することで、輸入部品の国産化、さらには海外展開につながる成功事例の創出が期待される。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 産業部 製造産業課 (西野) 電話：06-6966-6022

E-mail : nishino-satoshi@meti.go.jp